

Section 00	ひと目でわかるiPhone 16eの機能	8
------------	----------------------	---

Chapter 1 » iPhone 16eのキホン

Section 01	電源のオン・オフとスリープモード	14
Section 02	iPhoneの基本操作を覚える	16
Section 03	ホーム画面の使い方	18
Section 04	通知センターで通知を確認する	20
Section 05	コントロールセンターを利用する	22
Section 06	ウィジェットを利用する	24
Section 07	アプリの起動と終了	26
Section 08	文字を入力する	28

Chapter 2 » 電話機能を使う

Section 09	電話をかける・受ける	38
Section 10	発着信履歴を確認する	40
Section 11	連絡先を作成する	42
Section 12	留守番電話を確認する	48
Section 13	着信拒否を設定する	50
Section 14	音量・着信音を変更する	52

Chapter 3 » 基本設定を行う

Section 15	Apple Accountを作成する	56
Section 16	Apple Accountに支払い情報を登録する	60
Section 17	ドコモメールを設定する	62
Section 18	Wi-Fiを利用する	72

Chapter 4 » メール機能を利用する

Section 19	メッセージを利用する	76
Section 20	iMessageの便利な機能を使う	84
Section 21	メールを利用する	92
Section 22	メールを活用する	96
Section 23	迷惑メール対策を行う	100
Section 24	PCメールを利用する	104

Chapter 5 » インターネットを楽しむ

Section 25	Webページを閲覧する	108
Section 26	複数のWebページを同時に開く	114
Section 27	ブックマークを利用する	118
Section 28	プライベートブラウズモードを利用する	122

Chapter 6 » 音楽や写真・動画を楽しむ

Section 29 音楽を購入する	124
Section 30 音楽を聴く	128
Section 31 Apple Musicを利用する	130
Section 32 写真を撮影する	134
Section 33 動画を撮影する	138
Section 34 写真や動画を閲覧する	140
Section 35 写真や動画を編集・利用する	148
Section 36 写真を削除する	154

Chapter 7 » アプリを使いこなす

Section 37 App Storeでアプリを探す	156
Section 38 アプリをインストール・アンインストールする	158
Section 39 カレンダーを利用する	162
Section 40 リマインダーを利用する	166
Section 41 メモを利用する	170
Section 42 翻訳を利用する	172
Section 43 パスワードを利用する	174
Section 44 ボイスメモを利用する	176
Section 45 地図を利用する	178
Section 46 ヘルスケアを利用する	182

Section 47 Apple Payでタッチ決済を利用する	184
Section 48 FaceTimeを利用する	190
Section 49 AirDropを利用する	198
Section 50 ショートカットでよく使う機能を自動化する	200
Section 51 音声でiPhoneを操作する	202

Chapter 8 » iCloudを活用する

Section 52 iCloudでできること	206
Section 53 iCloudにバックアップする	208
Section 54 iCloudの同期項目を設定する	210
Section 55 iCloud写真やiCloud共有アルバムを利用する	211
Section 56 iPhoneを探す	214

Chapter 9 » iPhoneをもっと使いやすくする

Section 57 ホーム画面をカスタマイズする	218
Section 58 ロック画面をカスタマイズする	226
Section 59 写真を壁紙に設定する	232
Section 60 スタンバイを利用する	234
Section 61 コントロールセンターをカスタマイズする	236
Section 62 プライバシーを守る設定をする	240
Section 63 画面ロックにパスコードを設定する	242

CONTENTS

Section 64 顔認証機能を利用する	244
Section 65 通知を活用する	248
Section 66 アラームを利用する	252
Section 67 自動的にロックのかかる時間を変更する	253
Section 68 背面タップでアプリを起動する	254
Section 69 緊急SOSの設定を確認する	255
Section 70 検索機能を利用する	256
Section 71 アクションボタンを設定する	258
Section 72 Bluetooth機器を利用する	260
Section 73 インターネット共有を利用する	262
Section 74 スクリーンショットを撮る	264

Chapter 10 » iPhoneを初期化・再設定する

Section 75 iPhoneを強制的に再起動する	266
Section 76 iPhoneを初期化する	267
Section 77 バックアップから復元する	268

ご注意：ご購入・ご利用の前に必ずお読みください

- 本書に記載した内容は、情報の提供のみを目的としています。したがって、本書を用いた運用は、必ずお客様自身の責任と判断によって行ってください。これらの情報の運用の結果について、技術評論社および著者、アプリの開発者はいかなる責任も負いません。
 - ソフトウェアに関する記述は、特に断りのない限り、2025年3月現在の最新バージョンをもとにしています。ソフトウェアはバージョンアップされる場合があり、本書での説明とは機能内容や画面図などが異なってしまうこともあります。あらかじめご了承ください。
 - 本書は以下の環境で動作を確認しています。ご利用時には、一部内容が異なることがあります。あらかじめご了承ください。
端末：iPhone 16e (iOS 18.3.2)
 - インターネットの情報については、URLや画面などが変更されている可能性があります。ご注意ください。
- 以上の注意事項をご承諾いただいたうえで、本書をご利用願います。これらの注意事項をお読みいただくず、お問い合わせいただいても、技術評論社は対処しかねます。あらかじめ、ご承知おきください。

■本書に掲載した会社名、プログラム名、システム名などは、米国およびその他の国における登録商標または商標です。本文中では、™、®マークは明記していません。

電源のオン・オフとスリープモード



iPhoneの電源の状態には、オン、オフ、スリープの3種類があり、サイドボタンで切り替えることができます。また、一定時間操作しないと自動的にスリープします。

1 ロックを解除する

- ① スリープ時に本体を持ち上げて、手前に傾けます。もしくは、画面をタップするか、本体右側面のサイドボタンを押します。



- ② ロック画面が表示されるので、画面下部から上方向にスワイプします。パスコード（Sec.63参照）が設定されている場合は、パスコードを入力します。



- ③ ロックが解除されます。サイドボタンを押すと、スリープします。



MEMO 持ち上げて解除をオフにする

初期状態では、iPhoneを持ち上げて手前に傾げるだけでスリープモードが解除されるように設定されています。解除しないようにするには、[設定] → [画面表示と明るさ] の順にタップし、「手前に傾けてスリープ解除」を ☐ にします。



電源をオフにする

- ① 電源が入っている状態で、サイドボタンと音量ボタンの上または下を、手順②の画面が表示されるまで長押しします。



- ② 電源を右方向にスライドすると、電源がオフになります。



- ③ 電源をオフにしている状態で、サイドボタンを長押しすると、電源がオンになります。



MEMO

ソフトウェア・アップデート

iPhoneの画面を表示したときに「ソフトウェア・アップデート」の通知が表示されることがあります。その場合は、バッテリーが十分にある状態でWi-Fiに接続し、[今すぐインストール] をタップすることでiOSを更新できます。なお、標準ではソフトウェアの自動アップデートがオンになっています。自動アップデートをしたくない場合は、ホーム画面で[設定] → [一般] → [ソフトウェアアップデート] → [自動アップデート] の順にタップし、「自動ダウンロード」の「iOSアップデート」の ☐ をタップして ☐ にしましょう。

iPhoneの基本操作を覚える

iPhoneは、指で画面にタッチすることで、さまざまな操作が行えます。また、本体の各種ボタンの役割についても、ここで覚えておきましょう。

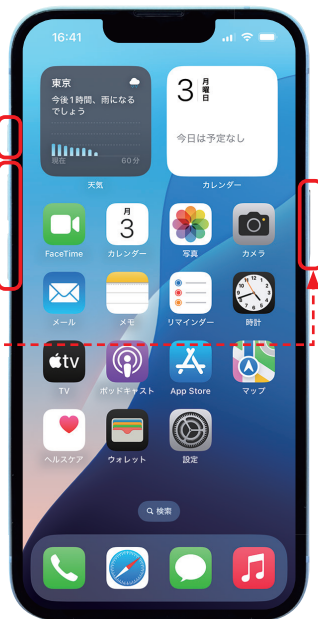


1 本体の各種ボタンの操作

アクションボタン：長押ししてさまざまな機能を実行できます (P.258参照)。

音量ボタン：音量の調節が可能です。

サイドボタン：長押しでSiriを起動したり、電源のオン・オフに使用したりします。



MEMO 本体を横向きにすると画面も回転する

iPhoneを横向きにすると、アプリの画面が回転します。ただし、アプリによっては画面が回転しないものもあります。また、画面を回転しないように固定することもできます (P.23参照)。



タッチスクリーンの操作

タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れてすぐに離すことを「タップ」、同操作を2回くり返すことを「ダブルタップ」といいます。



タッチ

画面に触れたままの状態を保つことを「タッチ」といいます。



ピンチ (ズーム)

2本の指を画面に触れたまま指を広げることを「ピンチオープン」、指を狭めることを「ピンチクローズ」といいます。



ドラッグ／スライド (スクロール)

アイコンなどに触れたまま、特定の位置までなぞることを「ドラッグ」または「スライド」といいます。



スワイプ

画面の上を指で軽く払うような動作を「スワイプ」といいます。



MEMO 触覚タッチ

アイコンや画面の特定の箇所をタッチすると、本体が振動して、便利なメニューなどが表示されることがあります。本書では、これを「触覚タッチ」といいます。

ホーム画面の使い方



iPhoneのホーム画面では、アイコンをタップしてアプリを起動したり、ホーム画面のページを左右に切り替えたりすることができます。また、アプリライブラリを確認することも可能です。

iPhoneのホーム画面

画面上部：インターネットへの接続状況や現在の時刻、バッテリー残量などのiPhoneの状況が表示されます。

ウィジェット：ニュースや天気など、さまざまなカテゴリの情報をウィジェットで確認することができます (Sec.06参照)。

Appアイコン：インストール済みのアプリのアイコンが表示されます。

Spotlight：さまざまな検索を行うことができます。

MEMO 拡大表示

iPhoneはアイコンや文字を若干大きく表示する「拡大表示」の機能を利用できます。拡大表示を利用するには、ホーム画面で「設定」→「画面表示と明るさ」→「拡大表示」→「文字を拡大」→「完了」→「拡大」の使用」の順にタップします。



Dock：よく使うアプリのアイコンを最大4個まで設置できます。ページを切り替えても常時表示されます。

ホーム画面のページを切り替える

● ホーム画面のページを切り替える

- 1 ホーム画面を左方向にスワイプします。



- 2 右隣のページが表示されます。画面を右方向にスワイプする、もしくは画面下部を上方向にスワイプすると、もとのページに戻ります。



● 情報やアプリを表示する

- 1 ホーム画面で何度か右方向にスワイプすると、「今日の表示」画面 (Sec.06参照) が表示され、それぞれの情報をチェックできます。



- 2 何度か左方向にスワイプすると、右端に「アプリライブラリ」画面が表示されます (P.224参照)。画面を右方向にスワイプすると、ホーム画面に戻ります。



ドコモメールを設定する



ドコモのキャリアメール（@docomo.ne.jp）を利用するには、ドコモメールの設定を行う必要があります。設定はすべてWi-Fi接続をオフにした状態で行います。

ドコモメールを設定する

① ホーム画面で📍をタップします。



② 📖をタップします。



③ [My docomo (お客様サポート)] をタップします。



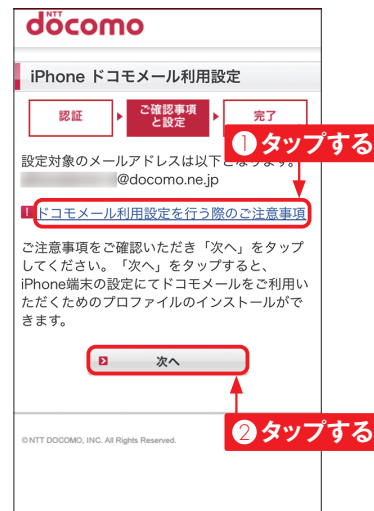
④ [メール・各種設定] をタップします。



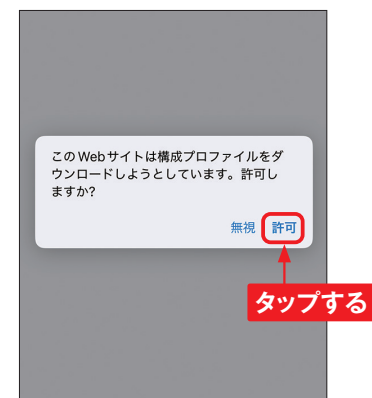
⑤ [iPhoneドコモメール利用設定] → [ドコモメール利用設定サイト] の順にタップします。



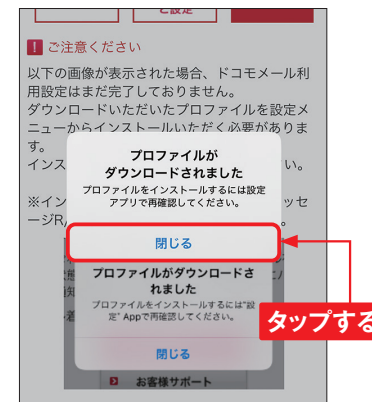
⑥ 次の画面で、[上記の注意事項～] → [次へ] の順にタップし、[ドコモメール利用設定を行う際のご注意事項] をタップして注意事項を確認し、[次へ] をタップします。



⑦ [許可] をタップします。



⑧ [閉じる] をタップします。



MEMO 「青少年専用」と表示される

spモードフィルタをドコモと契約している場合は、未成年者でなくとも手順⑥の画面やプロフィール名に「青少年専用」と表示されることがあります。

Apple Accountを 作成する

Apple Accountを作成すると、App StoreやiCloudといったAppleが提供するさまざまなサービスが利用できます。ここでは、iCloudメールアドレスを取得して、Apple Accountを作成する手順を紹介します。

Apple Accountを作成する

- ① ホーム画面で[設定]をタップします。



- ② 「設定」画面が表示されるので、[Apple Account] をタップします。「設定」画面が表示されない場合は、画面左上の<を何度かタップします。



- ③ [Apple Accountをお持ちでない場合] をタップします。



MEMO すでにApple Accountを持っている場合

iPhoneを機種変更した場合など、すでにApple Accountを持っている場合は、Apple Accountを作成する必要はありません。手順③の画面で[手動でサインイン]をタップし、「Apple Account」を入力して[続ける]をタップします。「パスワード」を入力して、[続ける]をタップしたら、P.59手順⑮へ進んでください。

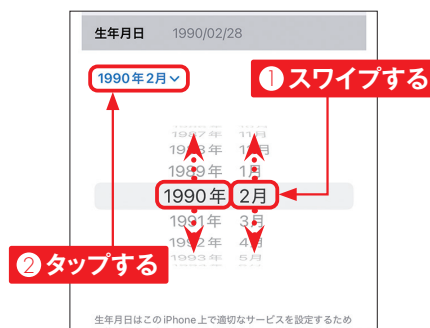
- ④ 「姓」と「名」を入力し、生年月日をタップします。



- ⑤ 現在の年月をタップします。



- ⑥ 生年月日の年月を上下にスワイプして設定します。年月の部分をつまみます。



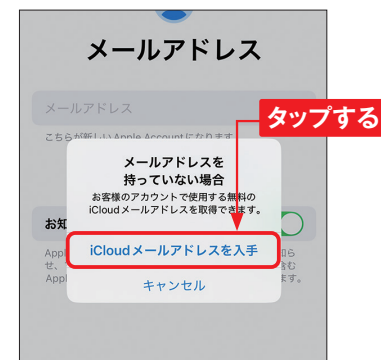
- ⑦ 生年月日の日をタップし、[続ける]をタップします。



- ⑧ [メールアドレスを持っていない場合] をタップします。



- ⑨ [iCloudメールアドレスを入手] をタップします。



ホーム画面をカスタマイズする

アイコンの移動やフォルダによる整理を行うと、ホーム画面が利用しやすくなります。ウィジェットやアプリライブラリを活用すると、より便利に使えるように工夫することができます。

アプリアイコンを移動する

- 1 ホーム画面の何もないところをタッチします。



- 2 アイコンが細かく揺れ始めるので、移動させたいアイコンをほかのアイコンの間までドラッグします。



MEMO アイコンを自由に配置する

今まではアイコンは上と左に詰めて配置されていましたが、iOS 18では自由に配置することができます。

- 3 画面から指を離すと、アイコンが移動します。Dockのアイコンをドラッグしてアイコンを入れ替えることもできます。画面右上の「完了」をタップすると、変更が確定します。



MEMO ほかのページに移動する

ホーム画面のほかのページに移動する場合は、移動したいアイコンをタッチし、画面の端までドラッグすると、ページが切り替わります。右端のページの画面の右端までドラッグすると、新規ページが追加されます。アイコンを配置したいページで指を離すとアイコンが移動するので、画面右上の「完了」をタップして確定します。

フォルダを作成する

- 1 ホーム画面の何もないところをタッチします。



- 2 アプリのアイコンを、同じフォルダに入りたいアプリのアイコンの上にドラッグし、画面から指を離すとフォルダが作成され、両アプリのアイコンがフォルダ内に移動します。



- 3 フォルダ名は好きな名前に変更できます。フォルダをタップして開き、名前欄をタップして入力し、「完了」または「done」をタップします。



- 4 フォルダの外をタップし、画面右上の「完了」をタップすると、ホーム画面の変更が保存できます。



MEMO アイコンをフォルダの外に移動する

アイコンをフォルダの外に移動するときは、移動したいアプリのアイコンをタッチします。表示されるメニューで「ホーム画面を編集」をタップして、アイコンをフォルダの外までドラッグしたら、画面右上の「完了」をタップします。フォルダ内のすべてのアイコンを外に移動すると、フォルダが消えます。



バックアップから復元する

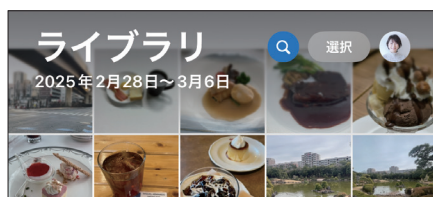


iPhoneの初期設定のときに、iCloudへバックアップ（Sec.53参照）したデータから復元して、iPhoneを利用することができます。ほかのiPhoneからの機種変更のときや、初期化したときなどに便利です。

バックアップから復元されるデータ

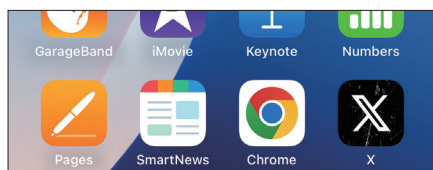
古いiPhoneから機種変更をしたときや、初期化を行ったときには、iCloudへバックアップしたデータの復元が可能です。写真や動画、各種設定などが復元され、App Storeでインストールしたアプリは自動的にダウンロードとインストールが行われます。なお、アプリのデータは個別に移行や復元が必要となります。

●写真・動画



過去に撮影した写真や動画は、iCloudのバックアップから復元されます。

●アプリ



初期化する前にインストールしたアプリが再インストールされ、ホーム画面の配置が復元されます。

●設定



各種設定やメッセージなども復元されます。

MEMO

機種変更時などの iCloudストレージ時利用

機種変更や初期化の際に、利用できるiCloudの容量を超えて一時的にバックアップを作成することができます。このバックアップを利用するには、最新のiOSにアップデートして、P.267手順③の画面で、[開始] をタップし、画面の指示に従って操作します。バックアップの保存期間は基本21日間です。

iCloudバックアップから復元する

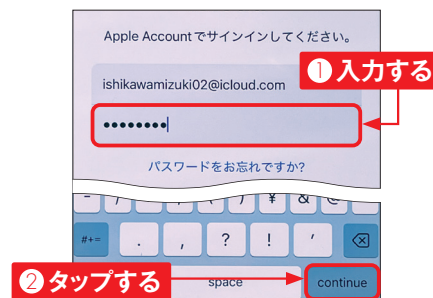
- 1 iPhoneの初期設定を進めると、「アプリとデータを転送」画面が表示されるので、[iCloudバックアップから] をタップします。



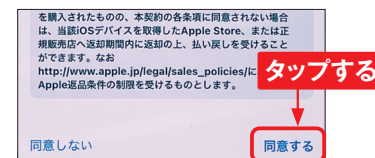
- 2 iCloudにバックアップしているApple Accountへサインインします。Apple Accountを入力し、[continue] をタップします。



- 3 パスワードを入力し、[continue] をタップします。このあとに2ファクタ認証を求められます。



- 4 「利用規約」画面が表示されます。よく読み、問題がなければ「同意する」をタップします。



- 5 古いパスコードの入力を求められた場合は、バックアップを作成したときのiPhoneのパスコードを入力します。「iCloudバックアップを選択」画面が表示されます。復元したいバックアップをタップします。画面の指示に従って初期設定を進めると、復元が開始され、iPhoneが再起動します。



- 6 再起動が終わるとロック画面が表示されます。上方向にスワイプしてパスコードを入力しロックを解除すると、ホーム画面が表示されます。

